

令和2年度 あいさんハウス・ぎふ 事業報告

【令和2年度重点目標】

- ・職員育成
障害福祉の基礎、支援スキルの向上と定着に向けた施設研修の強化
- ・適切な支援環境の整備と安全対策体制の定着
個々の障害特性に配慮した環境と安全対策の実施
- ・地域との連携強化
地元鹿野地区との行事共催と防災訓練の実施

【施設全体実績】

- ①施設内外研修会の実施により支援力向上
- ②障害特性に配慮した支援環境及び安全対策の定着
- ③鹿野地区との防災会議、市内、学校等での各種委員会活動への参加
- ④感染症予防対策の徹底

【各部門事業実績】

共同生活援助事業

1. 安全で信頼のおけるサービスを目指す
 - ・感染症及び事故防止対策を継続し安全安心な暮らしの提供
 - ・ご家族との連携強化（定期事業所広報誌、電話での懇談実施）
2. 暮らしやすさを追求
 - ・生活課題に応じた個別支援の実践
 - ・各棟での余暇活動の充実
3. 地域の身近な福祉、防災拠点を目指す
 - ・地域、関係機関等との連携とネットワークの拡大
 - ・地域との防災体制の整備
4. 定員36名⇒39名へ増床

生活介護事業

1. 安全で信頼のおけるサービスを目指す
 - ・特性に配慮した小集団支援から、ご利用者の主体性、意思決定を引き出す支援の実践
 - ・支援グループ毎に年間目標を設定し系統的支援を実践
 - ・ご家族との連携強化（定期事業所広報誌、電話での懇談実施）
2. 一人ひとりの活動を大切にする
 - ・個々に合わせた生産活動の提供により平均工賃向上
 - ・日常生活動作の維持向上を目的としたリハビリテーションの継続
3. 定員40名（通所利用者増）

就労継続支援B型事業

1. 日中活動

- ・障害特性を考慮し、ご利用者が主体的に発信、活動ができる環境を整備
- ・ソーシャルスキル訓練の実施

2. 就労支援

- ・施設内作業：治具の工夫により、企業基準での作業力が向上し下請け作業種類が拡大
- ・施設外就労：3社にて実施し、社会で働く経験の場として定着

3. 目標稼働率の達成（平均工賃）

- ・年間平均稼働率92%以上維持達成
- ・平均工賃については社会情勢による受注作業量の不安定さから平均工賃14,500円台

4. 就労移行支援事業再開所

- ・8月より企業訓練実習型就労移行支援事業所（定員6名）を再開所
- ・企業での訓練実習を軸としたカリキュラムを設定し就職に向け訓練を実践

児童発達支援・放課後等デイサービス

1. 専門職配置による個別支援の充実

- ・発達段階検査等から現状を把握し、ニーズに合わせた専門療法の提供
- ・作業療法士による姿勢保持を軸とした療育実践により生活動作の獲得に繋がる
- ・施設のコンセプト「療育特化型」が周知され個別療育希望者拡大

2. 将来につながるカリキュラム（活動）の設定

- ・保護者との連携を図り、将来目標を定め、就労継続B型での就労体験、社会体験の実施
- ・基本生活動作（挨拶、身だしなみ、準備片付け等）習得に向けた支援の継続

3. 療育指導者の育成

- ・療育担当者への施設内スキルアップ研修の実施（毎月）
- ・リモートによる外部研修参加

4. 目標稼働率の達成

- ・月間稼働率（単月）90%以上維持達成